

NPO法人とくしまコウノトリ基金の取組

今期の主な取組

地域の関係者と連携・協働しながら、各種の取組を進めています。

■ビオトープの整備

鳴門市内でビオトープの整備を継続・拡大しています。鳴門市と協定を結び、市の所有地でもビオトープ整備を進めています。

また、昨年に引き続き「ビオトープ米でお酒を造るプロジェクト」を行っています。



鳴門市とビオトープ整備に関する協定を締結
[写真提供:とくしまコウノトリ基金]



整備予定地

■れんこんの販売促進

コウノトリれんこんや徳島県のレンコンを全国にPRするために、野菜ソムリエ、とくしまブランド推進機構と連携して、以下の事業を進めています。

- ・有名シェフによる「アカデミックレストラン」を2/3にオンラインで開催
- ・YouTubeを利用したオンライン野菜研究室「シルベジセミナー」を12月に開催
- ・県内の11の飲食店で、れんこん料理を提供し、「コウノトリれんこん」などをPRしてもらう「徳島県産れんこん味わいフェア」を1月15～30日に開催



[画像提供: NPO法人とくしまコウノトリ基金]

今期の主な取組

■エコツアーの開催

コウノトリの生息エリアを自転車で走るポタリングのツアーや、ビオトープに接する大谷川をカヌーで下るツアーを、事業者と連携して開催しました。



[画像提供: NPO法人としまコウノトリ基金]



[写真提供: NPO法人としまコウノトリ基金]

■鳴門市立堀江北小学校での環境学習

2021年4月から堀江北小学校4年生16名を対象に、コウノトリやビオトープを活用した授業を7回実施しました。



[写真提供: NPO法人としまコウノトリ基金]



[写真提供: NPO法人としまコウノトリ基金]

島田島でのコウノトリ・ツル類の生息環境づくり

鳴門市瀬戸町島田島では、水田に古代のハスとして知られる「大賀ハス」を植え、観光資源として活用しています。また、2020年度に、耕作放棄地へ水を張ってビオトープとして整備したところ、コウノトリが飛来しました。今年度以降、周囲の耕作放棄地をビオトープとして整備していこうとしています。



島田島の位置

出典：鳴門市島田島観光プロジェクト ウェブサイト(<https://kodaihasu.org/>)



出典：鳴門市島田島観光プロジェクト ウェブサイト(<https://kodaihasu.org/>)



耕作放棄地を活用したビオトープ

イベント『ナベヅルのデコイづくり』

2021年11月13日（土）13:30～16:00に、とくしまコウノトリ基金と島田島活性化プロジェクトのメンバー、ボーイスカウト鳴門第9団の子どもと保護者が、ナベヅルの平面デコイ（模型）をつくりました。このデコイは、ナベヅルがかたどられた板に絵の具で模様を塗る簡易なものです。デコイを鳴門市瀬戸町島田島のビオトープに設置し、自動撮影カメラでモニタリングを行っています。

主催：NPO 法人とくしまコウノトリ基金、島田島活性化プロジェクト、徳島県流域コウノトリ・ツルの舞う生態系ネットワーク推進協議会



デコイの色塗り



イベント参加者



ビオトープへのデコイの設置



自動撮影カメラによるモニタリング



アオサギの利用



カモ類の利用